

# 入札説明書

【最低価格落札方式】

件名：2017年度 JICA ボランティア秋募集の交通広告

- 第1. 入札内容
- 第2. 仕様書
- 第3. 契約書（案）
- 別添 様式集

2017年7月26日  
独立行政法人国際協力機構  
関西国際センター

## 第1 入札内容

本件に係る入札公告に基づく入札については、この入札説明書によるものとします。

### 1. 公告

公告日 2017年7月26日

### 2. 契約担当役

関西国際センター 所長 西野 恭子

### 3. 競争に付する事項

- (1) 件名：2017年度 JICA ボランティア秋募集の交通広告  
(一般競争入札(最低価格落札方式))
- (2) 業務仕様：「第2 仕様書」のとおり
- (3) 契約期間(予定)：2017年9月1日から2017年11月30日

### 4. 担当部署等

#### (1) 担当部署

郵便番号 651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2

独立行政法人国際協力機構関西国際センター 市民参加協力課

担当：山科 恵美(やましな えみ)

電話：(078) 261-0352 ファクシミリ (078) 261-0357

#### (2) 書類授受・提出方法

- ・郵送等による場合：上記(1)あて
- ・持参の場合：上記1階受付

### 5. 競争参加資格

この一般競争に参加を希望する者は、競争参加資格を有することを証明するため、当機構の確認を受けなければなりません。

具体的には、以下の要件を全て満たす者が本競争に参加することができます。

- (1) 一般契約事務取扱細則第4条の規定に該当しない者であり、当機構から「独立行政法人国際協力機構契約競争参加資格停止措置規程」(平成20年10月1日規程(調)第42号)に基づく契約競争参加資格停止措置を受けている期間中でないこと。
- (2) 公告日において平成28・29・30年度全省庁統一資格の「役務の提供等」の「A」又は「B」又は「C」の等級に格付けされ、営業品目として「近畿地域」の競争参加資格を有する者。

(3) 日本国で施行されている法令に基づき登記されている法人であること。

(4) 競争から反社会的勢力を排除するため、競争に参加しようとする者（以下、「応札者」という。）は、以下のいずれにも該当しないこと、および、当該契約満了までの将来においても該当することはないことを誓約し、競争参加資格確認申請書の提出をもって、誓約したものとします。

なお、当該誓約事項による誓約に虚偽があった場合又は誓約に反する事態が生じた場合は、競争参加資格を無効とします。

ア. 応札者の役員等（応札者が個人である場合にはその者を、応札者が法人である場合にはその役員をいう。以下同じ。）が、暴力団、暴力団員、暴力団関係企業、総会屋、社会運動等標榜ゴロ、特殊知能暴力団等（これらに準ずるもの又はその構成員を含む。平成16年10月25日付警察庁次長通達「組織犯罪対策要綱」に準じる。以下、「反社会的勢力」という。）である。

イ. 反社会的勢力が応札者の経営に実質的に関与している。

ウ. 応札者の役員等が自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、反社会的勢力を利用するなどしている。

エ. 応札者の役員等が、反社会的勢力に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的若しくは積極的に反社会的勢力の維持、運営に協力し、若しくは関与している。

オ. 応札者の役員等が、反社会的勢力であることを知りながらこれを不当に利用するなどしている。

カ. 応札者の役員等が、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有している。

キ. その他、応札者が兵庫県暴力団排除条例（平成23年兵庫県条例第35号）に定める禁止行為を行っている。

## 6. 競争参加資格の確認

(1) 本競争の参加希望者は、上記5.に掲げる競争参加資格を有することを証明するため、次に従い、当機構から競争参加資格の有無について確認を受けなければなりません。なお、期限までに必要な書類を提出しない者及び競争参加資格がないと認められた者は、本競争に参加することができません。

ア. 提出期間：2017年7月26日（水）から2017年8月14日（月）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時30分から午後5時45分（午後0時30分から午後1時30分を除く）

- イ. 提出書類：・競争参加資格確認申請書（様式1）
  - ・全省庁統一資格審査結果通知書（写）
  - ・返信用封筒（定形サイズ。92円の切手貼付。）
  - ・下見積書（下記8.参照）
- ウ. 提出場所：上記4.参照
- エ. 提出方法：持参又は郵送（郵送の場合は上記ア. 提出期間内に到着するものに限る）

(2) 競争参加資格の確認の結果は2017年8月14日（月）付までの文書をもって郵送にて通知します。2017年8月16日（水）までに結果が通知されない場合は、上記4.にお問い合わせください。

(3) その他

- ア. 申請書の提出に係る費用は、申請者の負担とします。
- イ. 所定の料金の切手を貼った長3号又は同等の大きさの返信用封筒に申請者の住所・氏名を記載してください。
- ウ. 提出された申請書を、競争参加資格の確認以外に申請者に無断で使用することはありません。
- エ. 一旦提出された申請書等は返却しません。また、差し替え、再提出は認めません。
- オ. 申請書に関する問い合わせ先は、上記4.を参照ください。

## 7. 下見積書

本競争の参加希望者は、競争参加資格の有無について確認を受ける手続きと共に、下見積書を提出しなければなりません。

- (1) 下見積書には、商号又は名称及び代表者氏名を明記し、押印してください
- (2) 様式は任意です。
- (3) 消費税及び地方消費税の額（以下「消費税額等」）を含んでいるか消費税額等を除いているかを明記してください。
- (4) 金額の内訳書を添付してください。
- (5) 下見積書提出後、その内容について当機構から説明を求める場合は、これに応じていただきます。
- (6) 入札書に記載する金額は、下見積書に提示した金額（消費税額等を除く）より下回る金額としてください。
- (7) 提出期間・提出方法：上記6.を参照ください。

## 8. 競争参加資格がないと認められた者に対する理由の説明

- (1) 競争参加資格がないと認められた者は、当機構に対して競争参加資格がないと認められた理由について、書面（様式は任意）により説明を求めることができます。

- ア. 提出期限：2017年8月18日（金）午後3時まで。
  - イ. 提出場所：上記4. 参照
  - ウ. 提出方法：書面の提出は、提出場所へ持参することにより行うものとし、郵送等又は電送（＝ファクシミリ、電子メール等）によるものは受け付けません。
- (2) 当機構は、説明を求めた者に対し、2017年8月21日（月）付けまでの書面により回答します。

## 9. 入札説明書に対する質問

- (1) 仕様書の内容等、この入札説明書に対する質問がある場合は、次に従い書面（様式集参照）により提出してください。
- ア. 提出期間：2017年7月26日（水）から2017年8月8日（火）正午まで。
  - イ. 提出方法：書面（様式集参照）の提出は、ア. の期間内に必着で、以下の電子メールアドレス宛に送付してください。
    - ・メールタイトルを以下のようにしてください  
【入札説明書への質問】：2017年度 JICA ボランティア秋募集の交通広告
    - ・宛先電子メールアドレス：Masuda-Yosuke@jica.go.jp
- (2) (1) の質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。
- ア. 2017年8月9日（水）午後5時までに全員に回答書をFAXします。
  - イ. 回答書によって、仕様・数量等が変更されることがありますので、本件競争参加希望者は質問提出の有無にかかわらず回答を必ずご確認ください。入札金額は回答による変更を反映したものとして取り扱います。

## 10. 辞退書の提出

- (1) 資格の確認を受けた者が競争参加を辞退するときは、次に従い辞退書（様式2）を提出してください。
- ア. 提出期限：入札執行日の前日正午までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前10時から午後5時（午後0時30分から午後1時30分を除く）。
  - イ. 提出場所：上記4. 参照
  - ウ. 提出方法：書面の提出は、提出場所へ持参又は郵送等送付（ただし、ア. の期間内に必着）により行うこととします。
- (2) (1) の手続きにより競争参加を辞退した者は、これを理由として以後の資格の確認等について不利益な取扱いを受けるものではありません。

## 11. 入札執行（入札会）の日時及び場所等

- (1) 日時：2017年8月24日（木） 午前11時30分から
- (2) 場所：神戸市中央区脇浜海岸通 1-5-2

独立行政法人国際協力機構関西国際センター

2階 オリエンテーションルーム

- (3) 入札会には、代表者若しくは代理人（委任状を要す。）の参加を求めます。
- (4) 必要書類等：入札会への参加に当たっては、以下の書類等をご準備ください。
  - ア. 競争参加資格確認通知書（写）1通
  - イ. 委任状 1通（様式3。代表権を有する者が出席の場合は不要。）
  - ウ. 入札書 3通（様式4。）
  - エ. 入札会場で書類を修正する必要がある場合に、委任状に押印したものと同じ印鑑が訂正印として必要になりますので、持参して下さい。  
なお、代表権を有する者が出席の場合は、社印又は代表者印に代えて同人の個人印を訂正印として使用することを認めますが、本人であることの確認のため、身分証明書の提示を求めることがあります。
- (5) 再入札：16.に記載される「再入札」を行う場合、入札会への参加者に対して、その場で入札書の提出を求めます。

### 12. 入札者の失格

次の各号のいずれかに該当するときは、当該入札者の行った入札を無効とし、当該入札者を失格とします。失格となった者は、入札会（再入札を含む。）に参加できません。

- (1) 競争に参加する者に必要な資格のない者が入札を行ったとき。
- (2) 当機構により競争参加資格のある旨確認された者であっても、入札時点において、措置要領に基づく指名停止措置を受けている等、上記に掲げる資格のない者は、競争参加資格がない者として取り扱います。
- (3) 入札執行開始時刻に間に合わなかった者は失格とし、入札会（入札執行）に参加できません。
- (4) 明らかに連合によると認められる入札を行ったとき。
- (5) 職員の職務執行を妨害して入札を行ったとき。
- (6) 他者の競争参加を妨害したとき。
- (7) 機構の指示に従わなかったとき。

### 13. 入札書

- (1) 持参とし、郵送又は電送による入札は認めません。
- (2) 入札価格の評価は、「第2 仕様書」に対する総価（円）（消費税等に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、消費税額等に相当する額を除いた金額）をもって行います。
- (3) 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に消費税法及び地方消費税法の規定により定められた税額により算定された額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切捨てた金額）をもって落札金額とします。

- (4) 入札書は入札金額を記入して、次のいずれかの方法により記名捺印し、封入のうえ、入札担当係員の指示に従い入札箱に投入してください。
  - ア. 代表権を有する者自身による場合は、法人の名称又は商号並びに代表者名及び社印または代表者印
  - イ. 代表権を有する者以外の者による場合は、委任状を提出のうえ、法人の名称又は商号並びに代表者名及び受任者（代理人）名とその者の印（委任状に押印したものと同一印鑑）。
- (5) 入札者は、一旦提出した入札書を引換、変更又は取消することが出来ません。
- (6) 入札保証金は免除します。

#### 14. 入札書の無効

次の各号のいずれかに該当する入札書は無効とします。ただし、再入札がある場合には、入札可とします。

- (1) 入札書に入札者の記名、押印が欠けているとき。
- (2) 入札金額が訂正してあり訂正のための印が押されていないとき。
- (3) 誤字、脱字（数字の脱落を含む。）等により意思表示が不明確のとき。
- (4) 条件が付されているとき。
- (5) 再入札において、入札金額が前回までの入札における最低額と同額以上の入札をしたとき。

#### 15. 入札執行（入札会）手順等

##### (1) 入札会の手順

###### ア. 入札会参加者の確認

各入札会参加者は競争参加資格確認通知書（写）及び委任状（代表権を有する者が出席の場合は不要）を提出し、入札事務担当者がこれらを確認します。

・参加者は1名とします。同行者の参加は認めません。

参加者には、入札会参加者名簿に署名を求めます。

###### イ. 入札書の投入

各参加者は、様式集書式による入札書を封入のうえ、入札箱へ投入します。

###### ウ. 開札及び入札書の内容確認

入札事務担当者が、投入された入札書の記載内容を確認します。

###### エ. 入札金額の発表

入札事務担当者が、入札金額を低い順番から読み上げます。

###### オ. 予定価格の開封及び入札書との照合

入札執行者が、予定価格を開封し最低入札金額と照合します。

###### カ. 落札業者の発表等

入札執行者が、「落札」または「不調」を発表します。

###### キ. 再度入札（再入札）

全ての入札価格が予定価格を超えた場合は不調となり、その場合には再入札を行います。（再入札を行う際は、休憩を挟む場合があります。）

再入札に対する応札は、代表権を有する者若しくは代表権を有する者から適切な委任状をもって委任された代理人により実施されなければなりません。

再入札を2回まで行っても落札者がいないときは、入札を打ち切ります。

(2) 入札途中での辞退

「不調」の結果に伴い、入札会開催中に再入札を辞退する場合は、次のように入札書金額欄に「入札金額」の代わりに「辞退」と記載し、上記⑤において投入してください。

金			辞				退			円
---	--	--	---	--	--	--	---	--	--	---

16. 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の範囲内で最低の価格をもって入札した者を落札者とします。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2者以上あるときは、抽選により落札者を決定します。
- (3) 開札の結果、入札者すべての入札金額が予定価格を超える場合には再入札を行います。再入札を2回まで行っても落札者がいないときは、入札を打ち切ります。

17. 見積書の提出、契約書作成及び締結

- (1) 落札者と決定された者は、速やかに見積書及び見積内訳書を提出するものとします。
- (2) 「第3 契約書(案)」を基本として、速やかに契約書を作成し、締結するものとします。契約保証金は免除します。
- (3) 契約条件、条文については、契約書案を参照してください。

18. 情報の公開について

「独立行政法人の事務・事業の見直しの基本方針」(平成22年12月7日閣議決定)に基づき、行政改革推進本部事務局から、独立行政法人が密接な関係にあると考えられる法人と契約する際には、当該法人への再就職の状況や取引高などの情報を公表することが求められています。

つきましては、当機構においてもこれに基づき関連情報を当機構のホームページで公表することとしますので、必要な情報の当方への提供及び情報の公表に同意の上で、応札若しくは応募又は契約の締結を行っていただくようご理解とご協力をお願いいたします。

(1) 公表の対象となる契約相手方

次のいずれにも該当する契約相手方

- ア. 当該契約の締結日において、当機構の役員経験者が再就職していること又は当機構の課長相当職以上経験者が役員等として再就職していること
- イ. 当機構との間の取引高が、総売上又は事業収入の3分の1以上を占めていること(総売上高又は事業収入の額は、当該契約の締結日における直近の財務諸表に掲げられた額によることとし、取引高は当該財務諸表の対象事業年度における取引の実績によることとします)



## (2) 公表する情報

契約ごとに、物品役務等の名称及び数量、契約締結日、契約相手方の氏名・住所、契約金額等と併せ、次に掲げる情報を公表します。

- ア. 当機構の役員経験者又は当該契約相手方の役員等として再就職している当機構課長相当職以上経験者の氏名、契約相手方での現在の職名及び当機構における最終職名
- イ. 契約相手方の直近3ヵ年の財務諸表における当機構との間の取引高
- ウ. 総売上高又は事業収入に占める当機構との間の取引割合が、次の区分のいずれかに該当する旨
  - ・ 3分の1以上2分の1未満
  - ・ 2分の1以上3分の2未満
  - ・ 3分の2以上
- エ. 一者応札又は応募である場合はその旨

## (3) 公表の時期

契約締結日以降、所定の日数以内（72日以内。ただし、4月締結の契約については93日以内）に掲載することが義務付けられている。

## (4) 情報提供の方法

契約締結時に所定の様式を提出していただきますので、ご協力をお願いします。

## 19. その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨は、日本語及び日本国通貨に限ります。
- (2) 本入札説明書は、日本国の法律に準拠し、解釈されるものとします。
- (3) 入札結果については、入札参加社名、入札金額等を国際協力機構ホームページ上で公表します。
- (4) 国際協力機構一般契約事務取扱細則は、以下のサイトにて公開中です。  
国際協力機構ホームページ（<http://www.jica.go.jp/index.html>）
  - 「調達情報」
  - 「調達ガイドライン・様式」
  - 「規程」
  - 「一般契約事務取扱細則」  
(<http://association.joureikun.jp/jica/act/frame/frame110000077.htm>)
- (5) 機構が貸与した資料・提供した情報（口頭によるものを含む）は、本件業務の見積書を作成するためのみに使用することとし、複写又は他の目的のために転用等使用しないでください。
- (6) 有資格者名簿と「情報シート」

当機構では、当機構が実施する契約競争やコンサルタント等契約等に関心を持っていただいている方の情報をとりまとめるために、「情報シート」の提出をお

願っていますので、ご協力をお願いします。詳細については、以下をご覧ください。

\*関連 URL: <http://www.jica.go.jp/announce/screening/index.html>

(7) 競争参加辞退者向けアンケート

当機構では、一般競争入札、企画競争（プロポーザル方式）等を実施する契約について、より多くの事業者様に参加していただけるよう、契約に関する見直しを進めております。この一環として、入札説明書又はプロポーザル方式選定説明書をお受取りいただいた事業者様で、入札会に参加されなかった事業者様又はプロポーザルをご提出いただかなかった事業者様より、改善すべき点を伺い、今後の契約に役立てていきたいと考えております。

つきましては、ご多忙とは存じますが、上記趣旨をお酌み取りいただきまして、本アンケートへのご協力をお願いいたします。なお、本アンケートにお答えいただくことによる不利益等は一切ございません。また、本アンケートは今後の契約の改善に役立てることを目的としているもので、その目的以外には使用いたしませんので、忌憚のないご意見をお聞かせいただければ幸いです。

詳細については、以下をご覧ください。

\*関連 URL:

[http://www.jica.go.jp/announce/manual/form/domestic/op\\_tend\\_evaluation.html](http://www.jica.go.jp/announce/manual/form/domestic/op_tend_evaluation.html)

以 上

**第 2 仕様書**

**第 3 契約書 (案)**

**別添 様式集**

# 様式集

1. 競争参加資格確認申請書
2. 辞退書
3. 委任状
4. 入札書

## 参考資料

- 別添 1. 入札会手順等
- 別添 2. 入札会出席者票
- 別添 3. 入札参加者心得

各様式には、以下の事項を記載してください。

- ・宛先：独立行政法人国際協力機構 契約担当役 所長 西野 恭子
- ・案件名：2017 年度 JICA ボランティア秋募集の交通広告
- ・公告日：2017 年 7 月 26 日
- ・入札日：2017 年 8 月 24 日

(様式1)

## 競争参加資格確認申請書

2017年 月 日

独立行政法人国際協力機構  
関西国際センター  
契約担当役  
所長 西野 恭子 殿

住所  
商号又は名称 (印)  
代表者役職・氏名 (印)  
  
(担当者氏名 )  
(電話 FAX )  
(文書送付先住所 )  
※会社住所と異なる場合にご記入ください。

2017年7月26日付で公告のありました「2017年度 JICA ボランティア秋募集の交通広告」に係る一般競争入札に参加を希望します。

つきましては、当社の必要な競争参加資格について、下記により確認されたく、申請します。

なお、下記の内容については事実と相違ないことを誓約します。

### 記

(例)入札公告に規定されている要件をすべて満たします。

以上

---

(注1)返信用封筒として、表に申請者の住所・氏名を記載し、普通郵便料金分を加えた所定の料金(92円)の切手を貼った長3号又は同等の大きさの封筒を申請書と併せて提出して下さい。

(注2)平成28・29・30年度の全省庁統一資格の、当該審査結果通知書(写)を添付して下さい。

(様式2)

## 辞退書

2017年 月 日

独立行政法人国際協力機構  
関西国際センター  
契約担当役  
所長 西野 恭子 殿

住所

商号又は名称  
代表者役職・氏名

⑩  
⑩

「2017年度 JICA ボランティア秋募集の交通広告」に係る  
一般競争入札の参加を辞退します。

以上

---

(注) この辞退書は、入札説明書10. による提出期限内に持参あるいは送付して下さい。  
なお、送付の場合は、提出期限内に必着のこととします。

(様式3)

# 委任状

2017 年 月 日

独立行政法人国際協力機構  
関西国際センター  
契約担当役  
所長 西野 恭子 殿

住所  
商号／名称  
代表者役職・氏名

⑩  
⑩

私は、弊社社員  
します。

⑩ を代理人と定め、下記の事項を委任

## 委任事項

1. 「2017 年度 JICA ボランティア秋募集の交通広告」について、2017 年 8 月 24 日に行なわれる貴機構の入札に関する一切の権限
2. その他上記に関する一切の権限

以上

(別添3)

# 入 札 書

2017 年 月 日

独立行政法人国際協力機構  
関西国際センター  
契約担当役  
所長 西野 恭子 殿

住所

商号／名称

Ⓜ

代表者役職・氏名

Ⓜ

入札会出席者

Ⓜ

件名：「2017 年度 JICA ボランティア秋募集の交通広告」

標記の件について仕様書、入札条件、契約条項および入札参加者心得を熟知のうえ、一括下記のとおり入札いたします。

金										円
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

(消費税等分を除いた金額)

以上



## 入札会手順等

### 1. 入札会開催時に提出していただく書類

- (1) 競争参加資格確認通知書写し1通
- (2) 委任状1通(代表権を有する者が出席の場合は不要)
- (3) 入札書3通(最高3回分)

### 2. 入札会の手順

- ①入札案件名の確認：
  - ・各出席者は競争参加資格確認通知書写しを提出し、担当職員が入札案件名を確認します。
- ②入札会出席者氏名の確認：
  - ・担当職員が別添1の用紙を回付し、各出席者へ署名を求めます。
- ③委任状の受理(代表権を有する者が出席の場合は不要)：
  - ・各出席者は、別添2の書式による委任状を提出します。
- ④入札会出席者氏名、委任状の内容確認：
  - ・担当職員が、上記②③の書類の記載内容を確認します。
- ⑤入札書の投入：
  - ・各出席者は、別添3の書式による入札書を入札箱へ投入します。
- ⑥開札及び入札書の内容確認：
  - ・担当職員が、投入された入札書の記載内容を確認します。
- ⑦入札価格の発表：
  - ・入札執行者が、応札額を低い順番から読み上げます。
- ⑧予定価格の開封及び入札書との照合
  - ・入札執行者が、予定価格を開封し最低応札額と照合します。
- ⑨落札業者の発表
  - ・入札執行者が、「落札」または「不調」を発表します。

なお、⑨において応札額が予定価格の範囲に達せず「不調」となった場合は、⑤～⑧を更に繰り返します(最大応札回数は、計3回まで)。

### 3. 入札途中での辞退

「不調」の結果に伴い、入札会出席中に再入札を辞退するような場合については、次のように入札書金額欄に「入札金額」の代わりに「辞退」と記載し、上記⑤において投入して下さい。

金			辞				退			円
---	--	--	---	--	--	--	---	--	--	---

### 4. 入札参加者心得

上記①～⑤の手順を含め、入札関係の諸手続きと規定については、入札参加者心得(別添4)に記載しましたので、これを熟読の上、入札会にご出席下さい

(別添 2)

## 入札会出席者票

件名： 「2017 年度 JICA ボランティア秋募集の交通広告」

入札会年月日 2017 年 8 月 24 日

場所 関西国際センター 2 階 オリエンテーションルーム

会社名	出席者氏名	印又はサイン

## 入札参加者心得

入札参加者は、下記について、信義を守り誠実に実行して下さい。

なお、不正行為による入札を行った場合は、国際協力機構の規定に基づき、厳正なる措置を講ずることとなりますのでご留意下さい。

### 記

1. 競争入札に加わろうとする者は、仕様書に記載の内容を熟読すること。
2. 仕様書記載事項に対する価格の総額（消費税を除く）を以て入札金額とする。
3. 入札保証金は免除する。
4. 入札者は、一旦提出した入札書を引換、変更又は取消することが出来ない。
5. 次に掲げる入札（書）は無効とする。
  - (1) 入札書に入札者の記名あるいは、捺印が欠けているとき。
  - (2) 入札金額が訂正してあり、訂正のための印が押されていないとき。
  - (3) 誤字、脱字、汚染等により、文字が不明瞭なとき。
  - (4) 入札件名が違っているとき。
  - (5) 条件が付されているとき。
  - (6) 再度入札において、入札価格が前回までの入札に於ける最低額と同額以上の入札をしたとき。
  - (7) 競争参加の資格のない者のなした入札。
  - (8) 競争に際し、明らかに連合によるものと認められる入札。
  - (9) 参加資格者が競争に参加することを妨害した者の入札。
  - (10) 入札担当職員の職務執行を妨げた者の入札。
  - (11) その他、不正行為をなした入札。
6. 開札の結果、予定価格以下で最低の価格をもって入札したものを落札者と定める。  
ただし、落札となるべき同価の入札をなした者が2人以上あるときは、抽選により落札者を定める。
7. 開札の結果、入札者すべての入札金額が予定価格を超える場合には再入札を行う。
8. 入札を3回まで行っても落札者がいない時は、入札を打切り、応札金額の最も低いものから、順次随意契約交渉をする。
9. 落札者と決定されたものは、速やかに国際協力機構と契約を結ばなければならない。
10. 落札者と決定されたものは、契約、締結に先だち内訳書を作成し、その他指示のある必要書類と併せて国際協力機構に提出しなければならない。

以上